



令和5年度春 15 の会 情報交流学習会（対面方式）

日時：8月26日（土）10：30～13：00

会場：赤磐市立中央図書館多目的ホール



お父さんやお母さんたちの声に応えて・・・

『子どもが充実した中学校生活を送るには？』

『子どもに合った中学校卒業後の進路ってあるん？』

『進路実現に向けて、何から始めるん？』

『高校の支援って実際どうなん？』

「座談会」

末廣聡氏（岡山御津高等学校長）、伊藤英明氏（希望高等学前副校長）、久次博文氏（備前市立日生中学校教頭）をパネリストとしてお迎えし、それぞれの立場から、今の高校の現状と取り組みや、高校を選択する時のポイントについて具体的に話をいただきました。

「私らしい進路の実現」のために、実際に学校を見て知って、本人自身が感じたことを尊重してあげてほしい。周りの大人は、高校は社会人になるために我慢して行く所という認識を変え、よかったなあと思える高校生活になるような教育や支援をしてほしい。また、修学支援金制度のことも含め、子どもが選んだ学校の学費が高かったが長い目で見て主体性を養うために有効だったという保護者の声があったことをお聞きすることができました。



「特設相談会」～個別相談 Time～



座談会の後は、各ブースに分かれ、個別相談会を開催。参加校の個別ブースに参加されるだけでなく、保護者同士で悩みを相談しあう姿も見られました。座談会に引き続き、よい情報交流の機会となりました。



アンケートより♪

- ・子どもの進路に関して、どのような所があるのか全くわからなかったが、子どもに合いそうな所があると感じ、少し気が楽になりました。
- ・現場の先生からの直接の情報が聞けるこのような会は、とても参考になると思いました。
- ・高校なら全日制という考えしかなかったが、通信制もいいかなという気持ちが生れました。これから高校の事を色々勉強して選択できる幅を増やし、子どもにあった進路を考えていきたいです。

